

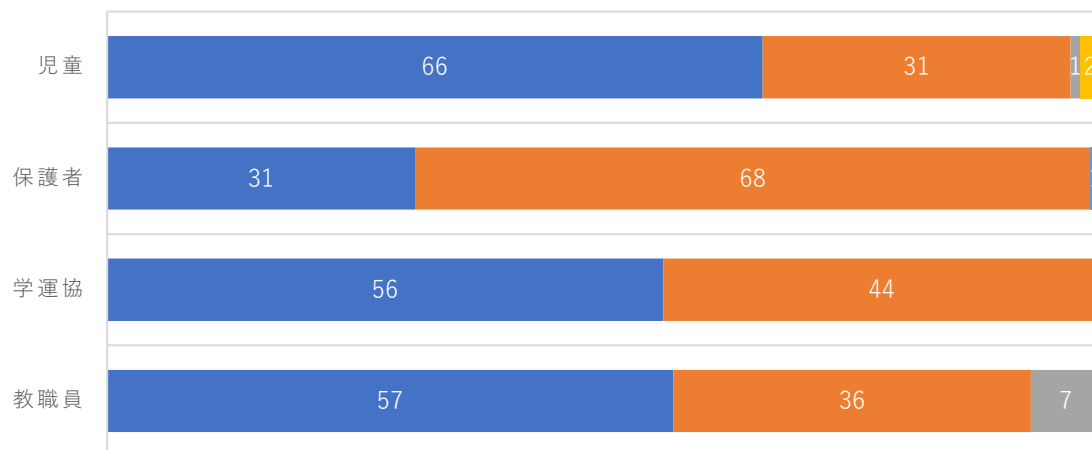
令和7年度 第1回振り返りアンケート（7月実施）結果

（回答率：児童 98%、保護者 84%、学校運営協議会（地域委員）100%、教職員 100%）

※特に追記のない質問の主語は、「児童」

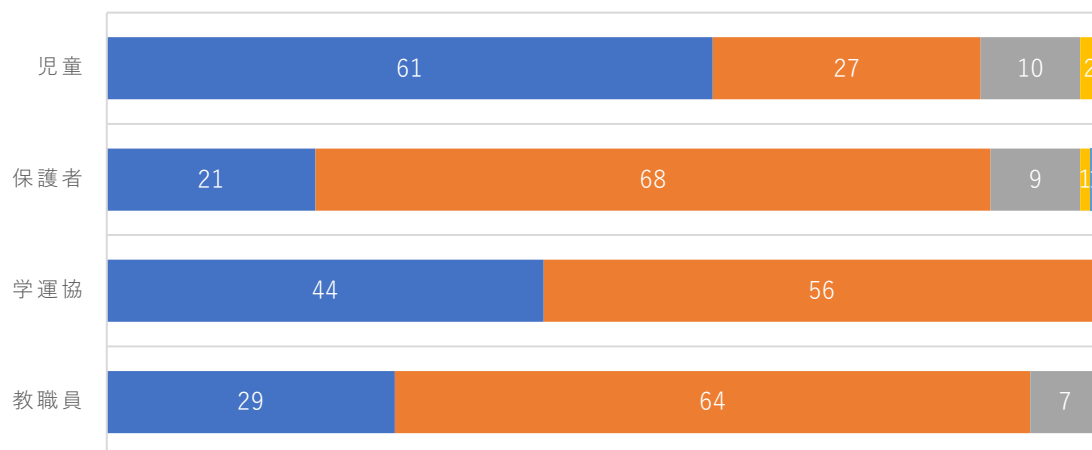
1 一生懸命に授業に取り組んでいる

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



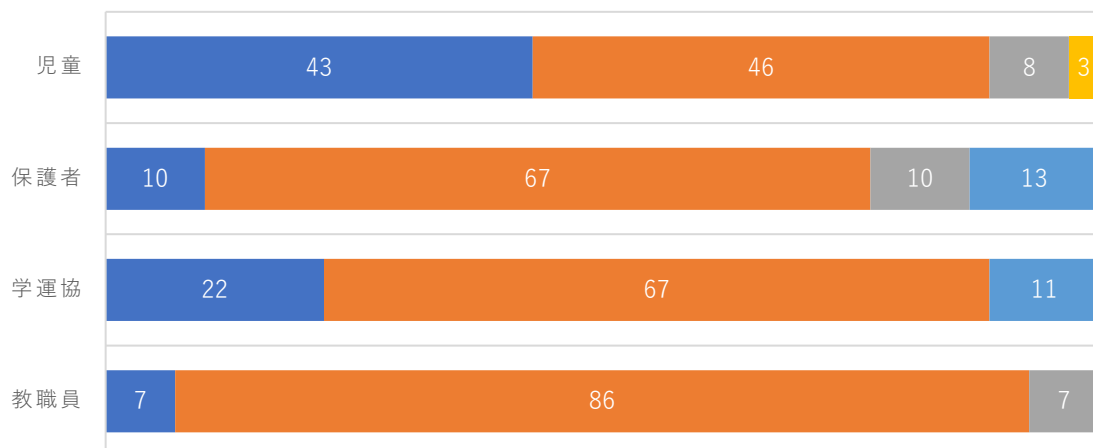
2 あいさつをよくしている

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



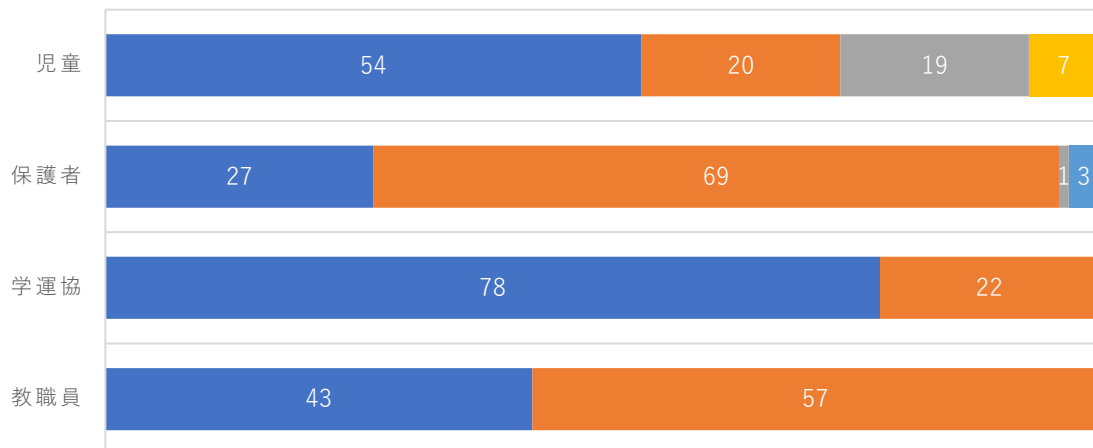
3 ほかほか言葉で話している

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



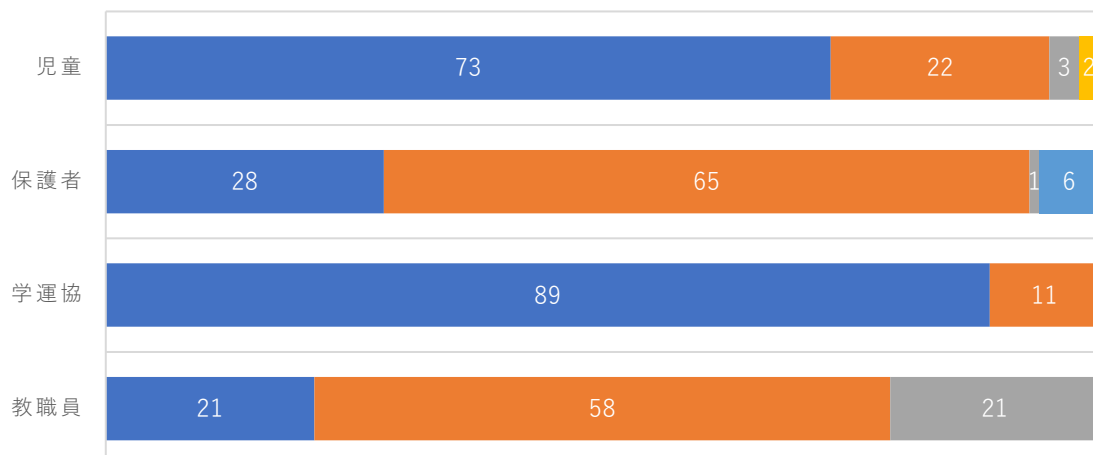
4 よく遊んだり運動したりしている

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



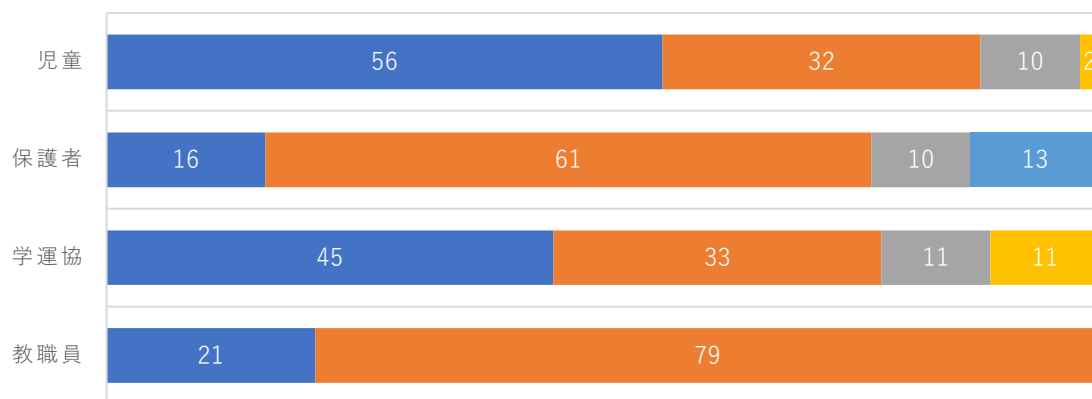
5 授業が分かりやすい（教職員は自己評価）

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



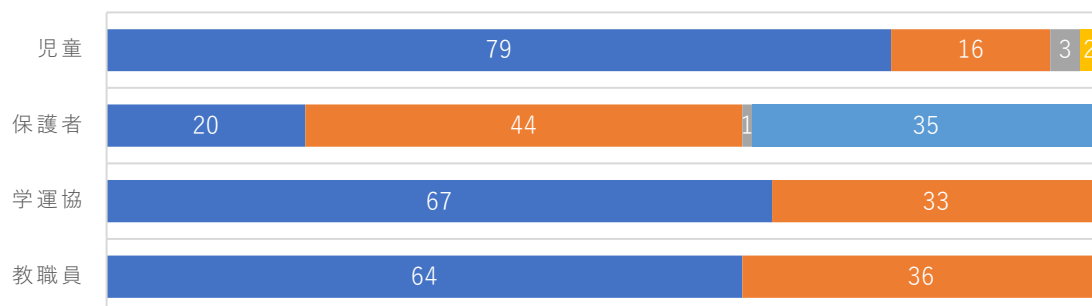
6 学校は、家庭学習について指導している (児童は、自己評価)

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



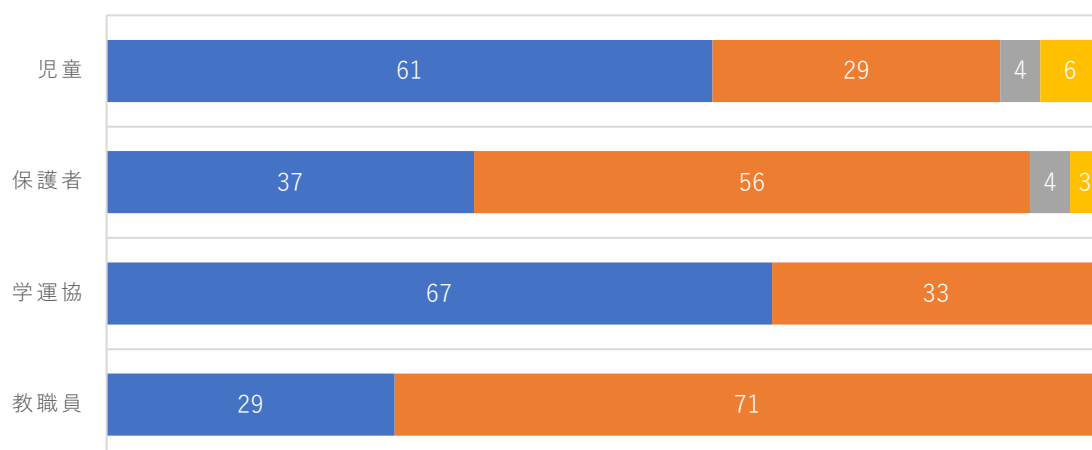
7 学校は、いじめやトラブルに 早期に対応している (児童は、友だちとなかよくしている)

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



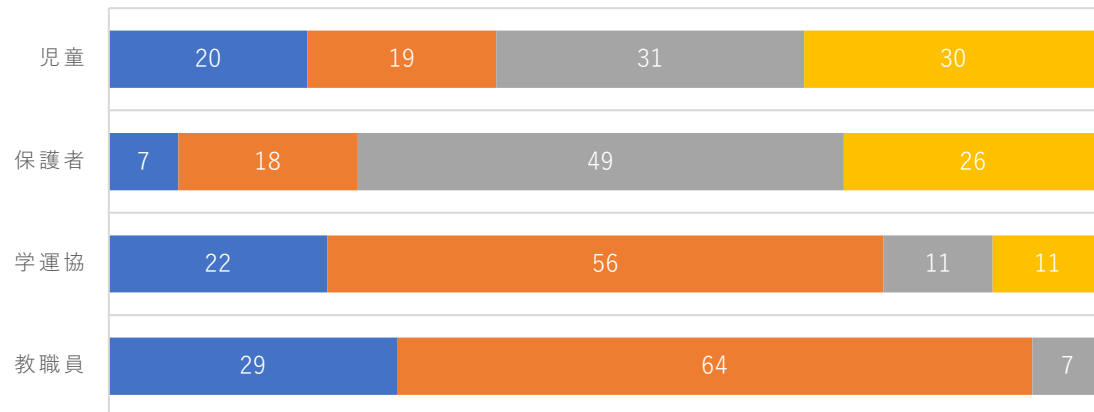
8 学校に楽しく通っている

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



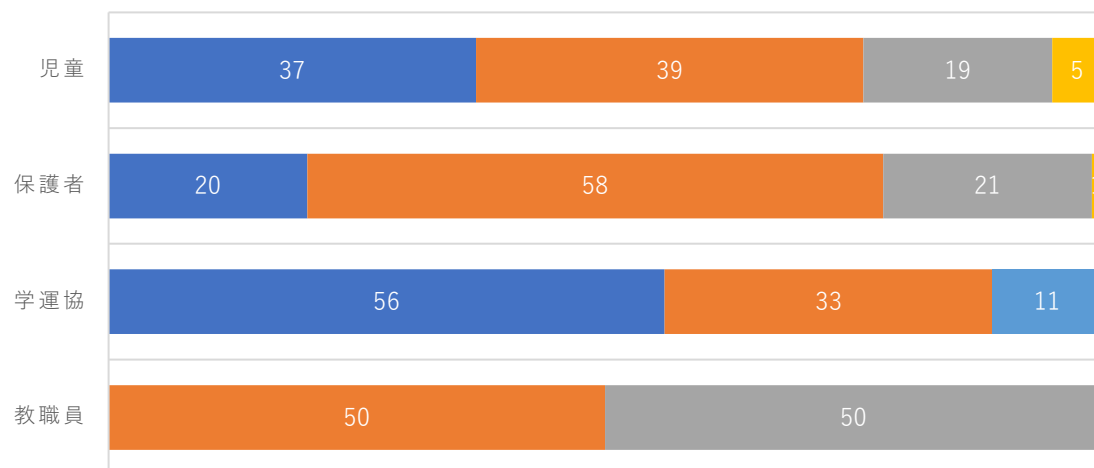
9 家で読書をしている (学校は、読書習慣の形成に積極的に取り組んでいる)

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



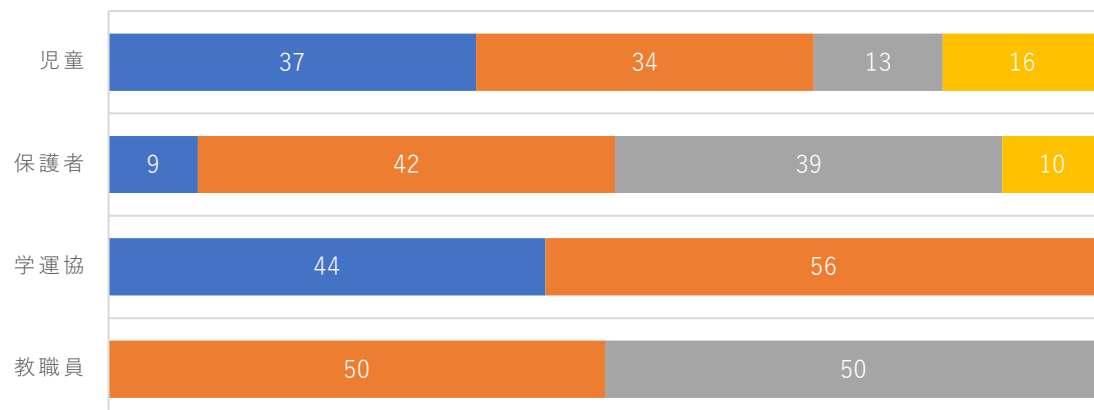
10 早寝早起き朝ご飯等の生活リズムが整っている

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



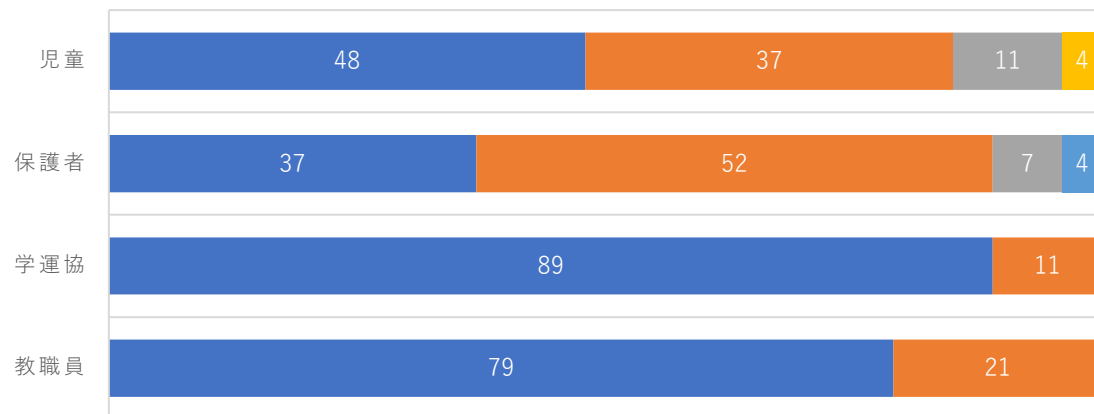
11 メディアと関わる約束や時間を守っている (学運協への質問は、「学校は、指導している」)

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



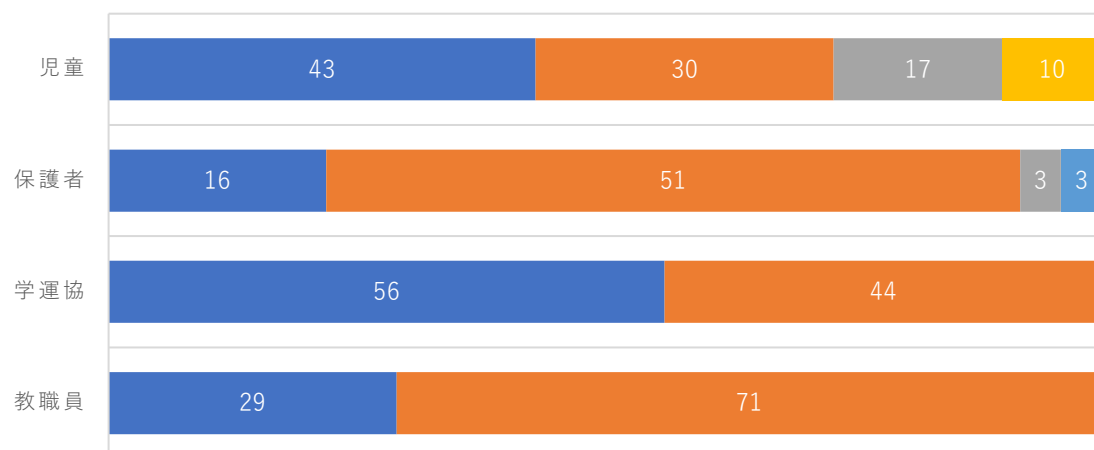
12 学校は、地域の人との学習や体験活動に積極的に取り組んでいる

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



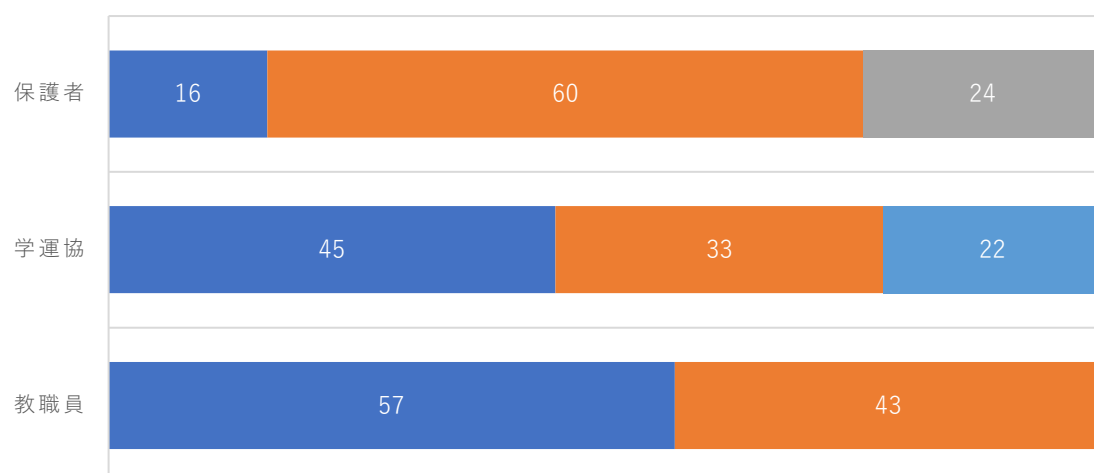
13 地域の行事や活動に参加している

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



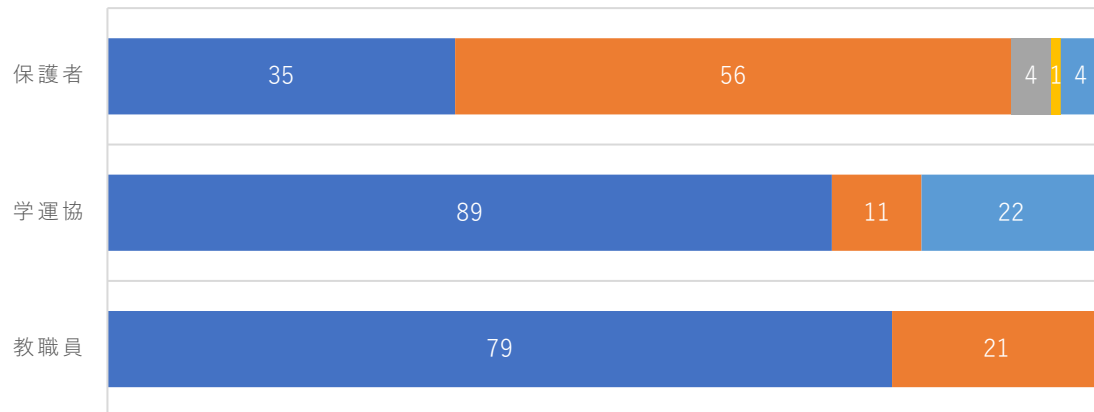
14 保護者は、PTA活動に積極的に参加・協力している

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



15 学校は、学校だより・メール・ホームページ等で積極的に情報発信している

■とても ■だいたい ■あまり ■まったく ■よく分からない



【考察】

学校経営の重点取組事項とのかかわり（肯定的回答割合。単位：%）

（１）学力向上 主体的に学び、表現する力の育成・学力の定着と向上

○おおむね達成

- ・授業への取組：見 97、保 99、学 100、教 93 → 平均 97
- ・授業の分かりやすさ：見 95、保 93、学 100、教 79 → 平均 92
- ・家庭学習への取組：見 88

△今後の課題

- ・家庭読書：見 39、保 25 → 平均 32

※学（指導されている）78、教（指導している）93にも関わらず、低い数字にとどまっています。学校での指導・家庭での働きかけにおける工夫が必要と考えます。

（２）心の教育 心の教育の充実・笑顔があふれ、居心地のよい学校・学級づくり

○おおむね達成

- ・あいさつ：見 88、保 89、学 100、教 93 → 平均 93
- ・ほかほか言葉：見 89、保 77、学 89、教 93 → 平均 87
- ・友だちと仲よく：見 95

(3) 生活改善 生活リズムの確立・運動習慣の定着と体力向上

○おおむね達成

- ・外遊び・運動：児 74、保 96、学 100、教 100 → 平均 93

△今後の課題

- ・早寝早起き朝ご飯等の生活リズム：児 76、保 78、教 50
→ 平均 68
- ・メディア時間・約束：児 71、保 51、教 50 → 平均 57

※学力の定着や、落ち着いた学校生活・対人関係の確立の基盤にもなる望ましい生活リズムの確立に、家庭と学校とで協力して取り組む必要があると考えます。

※メディアを使用する時間や適切な活用について、家庭ではルールを決めて守るよう働きかける等、学校では心身への影響について教える等を継続的に行うことが必要と考えます。

【自由記述欄より】

○挨拶

挨拶の様子については、個人差が大きいように感じます。10月16日に行った第3回学校運営協議会でも話題になりました。現在、日置みすゞ学園の3校で取り組んでいる「あいさつレベル」の見直しを行い、大人から「笑顔で児童に挨拶すること」を心掛けようという話等が出ていました。3校で足並みを揃えながら、引き続き児童に働きかけをしていきます。

○素読

学校課題である「大人の学び場としての学校づくり」を進めることや、今後の児童数減少等を見越した教育課程の見直し等に取り組む必要があるため、今年度は行っていません。今後、学校課題への対応のため、大人と子どもがともに学び合う「日置学ベルーム（へきまなベルーム）」を児童とともに創っていく予定です。児童が大人（保護者・地域の皆様、教職員）と楽しく学ぶ場となるよう整備したいと考えています。

なお、校長室は来客対応等のない限り扉を開けています。いろいろな学年の児童が話をしに来たり、学習のために訪れたりしています。

○朝学

1学期は国語で進めていましたが、児童の学力状況を踏まえ、2学期から金曜日を算数として全校で取り組んでいます。計算力の定着と向上をめざし、今後も取り組みます。

振り返りアンケートの結果をもとに、2学期の取組を進めています。保護者・地域の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。